CASBEE 大阪 みらい 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル：CASBEE大阪みらい（新築）　I使用評価ソフト：「CASBEE大阪みらい 新築」2024年版 (v.1.0.5)

1-1 建物概要

建物名称	（仮称）中央区西心斎橋1丁目PJ
建設地	中央区西心斎橋1丁目
建物用途	ホテル、物販店舗
建築主	
設計者	
竣工年	2028年4月　予定
構造/階数	S造　/　地上14階
敷地面積	523.99 ㎡
建築面積	308.72 ㎡
延床面積	2702.05 ㎡

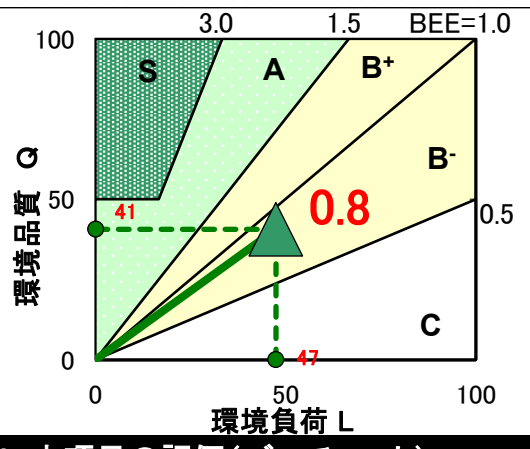
1-2 外観

2-1 建築物の環境効率（BEEﾗﾝｸ&ﾁｬｰﾄ）

B-

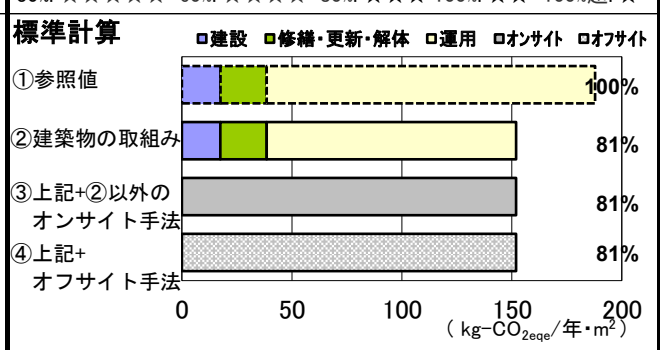
BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



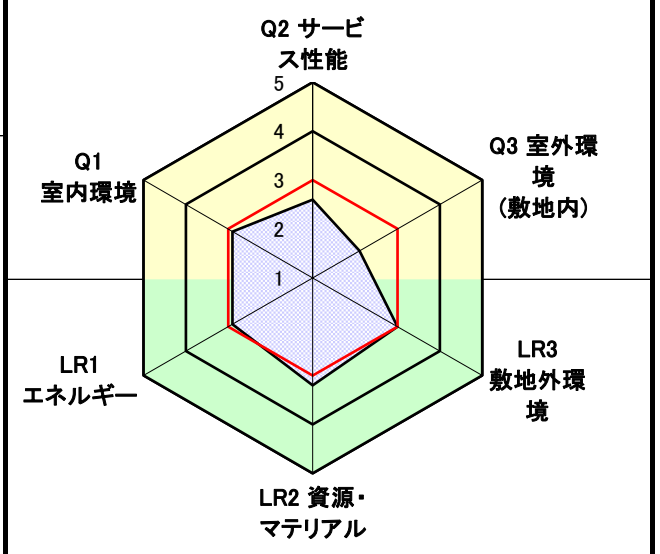
2-2 ホールライフカーボン（温暖化影響ﾁｬｰﾄ）

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたWLC 排出量の目安で示したものです。
④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

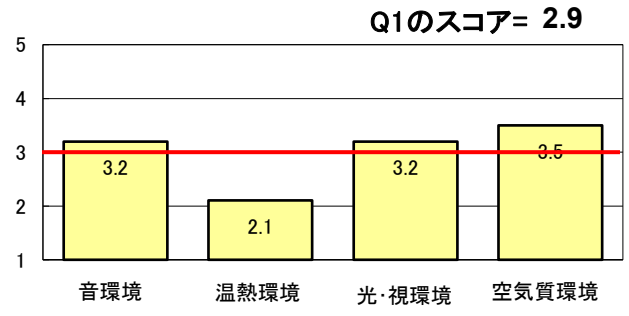
2-3 大項目の評価（ﾚｰﾀﾞｰﾁｬｰﾄ）



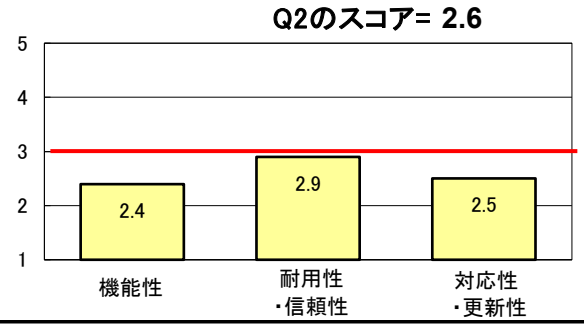
2-4 中項目の評価（バーチャート）

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.6

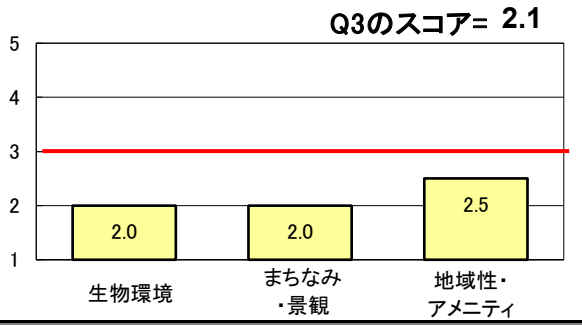
Q1 室内環境　Q1のスコア= 2.9



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 2.6

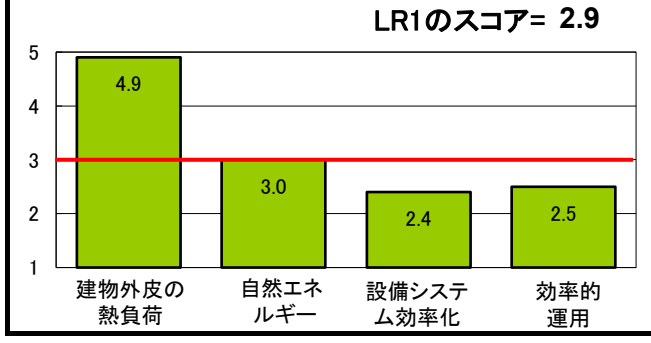


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.1

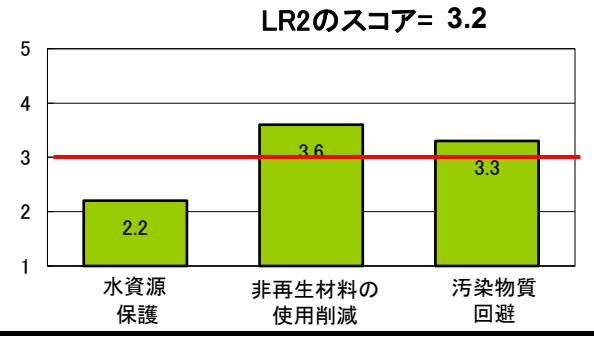


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.1

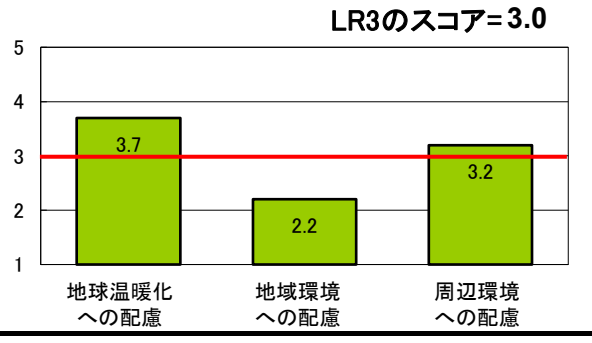
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 2.9



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.2



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.0



3 設計上の配慮事項

総合

利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。
主要給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。
ライフサイクルCO2排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。

その他

特になし。

Q1 室内環境

開口部遮音性能:T-2以上。
宿泊部分:1.25%≦ [昼光率]

Q2 サービス性能

CAT6eの配線を使用している。
物販店舗:天井高3.6m以上。
宿泊部分:天井高2.5m

Q3 室外環境（敷地内）

植栽により良好な景観を形成している

LR1 エネルギー

BPIm=0.81

LR2 資源・マテリアル

LGSとGL工法を使用している。
ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。

LR3 敷地外環境

ホールライフカーボン排出率81%
光害対策ガイドラインと広告物照明の扱いの全ての配慮事項を満たしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ホールライフカーボン（WLC）」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

建築物環境性能表示　結果〔重点評価〕

総合評価BEE　=　0.8

ラベル表示



環境性能		評価点	
(1)CO2削減		4.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR3/ 1 /　/	地球温暖化への配慮	3.7	
配慮事項	ホールライフカーボン排出率81%		

環境性能		評価点	
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0	
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能			概要記入欄
Q3 / 1 /　/	生物環境の保全と創出	2.0	
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	2.0	
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	2.0	
配慮事項	特になし		

環境性能		評価点	
(3)建物の断熱性		5.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 1 /　/	建物の熱負荷抑制	4.9	
配慮事項	BPIm=0.81		

環境性能		評価点	
(4)エネルギー削減		2.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 3 /　/	設備システムの高効率化	2.4	
配慮事項	特になし		

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 住宅部分の一次エネルギー消費量については、BEIが1.0以下であること
※ 非住宅部分の一次エネルギー消費量については、「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令(以下、「省令」という)」第1条第1項第1号もしくは、省令第1条第1項第3号に掲げる基準以下であること。

	住宅部分　(品確法等級)		非住宅部分[BPI][BPIm]
外皮性能	対象外	(相当)	0.81

	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
一次エネルギー消費量	-	0.76